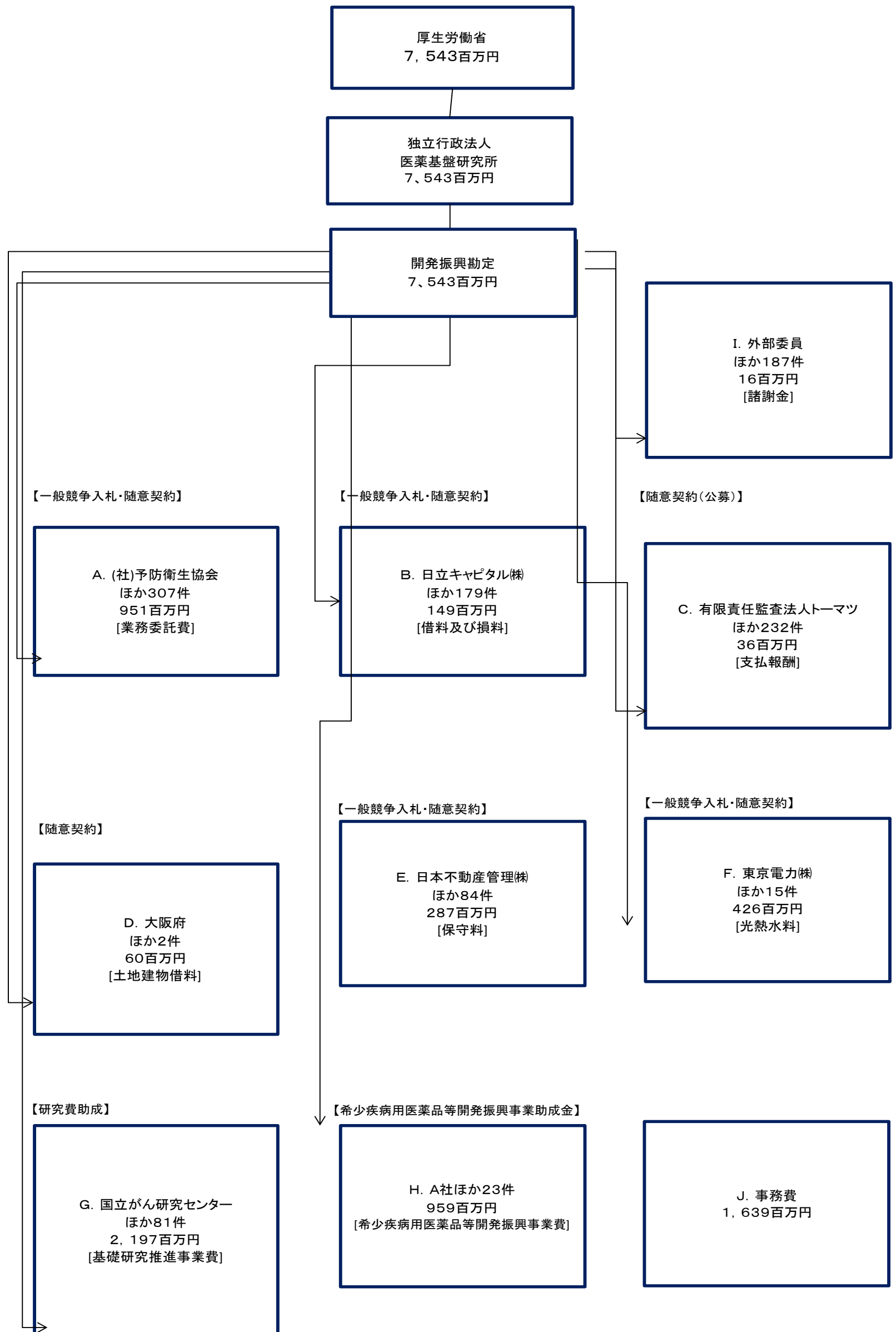


平成27年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所運営費交付金			担当部局	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所		作成責任者	
事業開始年度	平成17年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	総務部		岡村 真一	
会計区分	一般会計			政策・施策名	XI-2-1 厚生労働科学研究事業の適正かつ効果的な実施を確保すること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人通則法(平成11年法律第103号) 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所法(平成16年法律第135号)			関係する計画、通知等	「新成長戦略」、「第3期科学技術基本計画」、「革新的医薬品医療機器創設のための5カ年戦略」			
主要政策・施策	科学技術・イノベーション			主要経費	文教及び科学振興			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医薬品等及び薬用植物その他の生物資源の開発に資することとなる共通的な研究、民間等において行われる研究及び開発の振興等の業務を行うことにより、医薬品技術等の向上のための基盤の整備を図り、もって、国民の保健の向上を図る。 国民の健康の保持及び増進に関する調査・研究等を行い、国民の栄養、運動、健康、健康食品等について、公平・客観的な科学的知見の提示等を行うことにより、もって、国民の公衆衛生の向上及び増進を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国立研究開発法人として、国の政策課題の解決に向けて組織的に研究開発に取り組むこととしており、より有効で安全な医薬品、医療機器の開発を支援する法人として、 ①医薬品等の基盤的技術研究 ②難病・疾患資源研究 ③医薬品等の研究開発振興 の3つの事業を行い、民間企業、大学等における新たな医薬品・医療機器の開発を目指した研究開発を支援している。 また、国民の栄養、健康の保持・増進及び食生活に関する調査研究、また健康増進法に基づく国民健康・栄養調査の集計、特別用途食品の許可・承認に必要な試験及び収去された食品の試験などを実施している。							
実施方法	直接実施							
予算額・執行額 (単位:百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	8,002	7,555	8,183	4,051	4,233	
		補正予算	1,113	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
	計	9,115	7,555	8,183	4,051	4,233		
執行額	9,115	7,555	8,183	-	-			
執行率(%)	100%	100%	100%	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	基盤的研究及び生物資源研究の研究成果を査読付き論文の科学ジャーナル等へ100報以上掲載	査読付き論文の科学ジャーナル等への掲載数	成果実績	報	102	104	112	-
			目標値	報	100	100	100	100
			達成度	%	102%	104%	116%	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	研究発表を学会で積極的に実施。学会での発表回数。	活動実績	回	383	424	420	-	
		当初見込み	-	-	-	424	420	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	論文投稿費用(円)／論文掲載数	単位当たりコスト	円	9,794	5,135	8,054	-	
		計算式	論文投稿料(円)／論文掲載数		999,000/102	534,000/104	902,000/112	数値／数値
平成27・28年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	人件費	1,164	1,139	「新しい日本のための優先課題推進枠」 587百万円				
	運営費	1,060	935					
	委託費	173	153					
	事業費	907	1,372					
	設備整備費	54	48					
	研究開発振興事業費	693	586					
	計	4,051	4,233					

事業所管部局による点検・改善					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	より有効で安全な医薬品、医療機器の研究開発を支援するため、広く国民のニーズがある。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	国の政策課題の解決に向けて実施している事業である。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	より有効で安全な医薬品、医療機器の研究開発を支援するため、優先度の高い事業ある。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		×	一部の契約を除き一般競争入札を実施し、競争性の確保に努めている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	事業の遂行について、妥当なコスト水準を維持している。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-	
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	事務用品の一括調達、コピー機等の複数年リース契約等に加え、高額研究機器のリース契約を行い、効率化に資する取組を推進した。	
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	成果実績は成果目標を上回っており、見合ったものとなっている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	研究所の会計規程等に則り契約を行っており、他の方法等より低コストで実施することが出来る。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	活動実績は見込みにあったものとなっている	
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	研究成果を通じて医薬品等の開発を支援している。	
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	独立行政法人医薬基盤研究所設備整備費補助金は設備整備のための経費であり、本事業とは事業目的が異なるため、適切な役割分担が行っている。	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
厚生科学課	916	独立行政法人医薬基盤研究所設備整備費補助金			
点検・改善結果	点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品等の開発を支援する研究開発独立行政法人の運営に必要な交付金であり、国が交付金を予算措置する必要がある。 ・法人の支出先は、原則一般競争入札や公募による企画競争等が行われ、競争性が確保されている。 ・希少疾病用医薬品等の開発については、厚生労働大臣が特定した者に対する開発助成金となっている。 ・複数年契約を締結することにより契約金額を削減している。 			
	改善の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・随意契約については一般競争入札への移行を図り、競争性・透明性を確保するとともに、経費の削減に努めていく 			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
事業内容の一部改善	法人統合によるシナジー効果の最大限の発揮と予算の効率化に努めること。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	平成28年度は創薬や感染症対策のニーズに対応するために必要な経費等を要求しており、要求額は増額となっているが、平成27年度の法人統合によって、両研究所の専門性を相互に生かした研究に努めるとともに、少額随意契約以外の契約は一般競争入札へ移行し、競争性の確保に努めるなど、経費の縮減を図っている。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	571	平成23年度	516	平成24年度	460
平成25年度	908	平成26年度	907		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.(社)予防衛生協会			E.日本不動産管理(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
業務委託費	医科学研究用霊長類繁殖育成等委託業務	118	保守料	施設保守管理業務 霊長類	139
業務委託費	医科学研究用霊長類繁殖研究支援業務	11	保守料	筑波研究部施設整備保守管理業務【筑波】	18
業務委託費	カンクイザル国内検疫(21日間) 8頭	0.8			
計		129.8	計		157
B.日立キャピタル(株)			F.東京電力		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
借料及び損料	実験動物用3Dマイクロ線CTシステム	19	光熱水料	霊長類医科学研究センター 電気料	252
借料及び損料	入退室管理システム 一式 リース料 大阪	7	光熱水料	薬用植物資源研究センター 筑波研究部 電気料	43
借料及び損料	超高速液体クロマトグラフ質量分析計システム 1式	6			
借料及び損料	超高磁場デジタルNMR装置賃借料	5			
借料及び損料	アイソレーター 26台	3			
借料及び損料	超遠心機 himac CP80WX	2			
計		42	計		295
C.監査法人トーマツ			G.国立がん研究センター		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
支払報酬	会計監査人監査契約 第10期分	4	研究推進	「ゲノム情報に基づく成人固形腫瘍の創薬標的候補探索…」に関する委託研究契約	195
支払報酬	会計監査人監査契約 第9期分	3	研究推進	「プロテオーム情報に基づく成人固形腫瘍の創薬標的…」に関する委託研究契約	99
			研究推進	「プロジェクトの総括と、Epiゲノム情報に基づく成人固形…」に関する委託研究契約	85
			研究推進	「miRNA核酸医薬の有効性・安全性に関する試験研究」に関する委託研究契約	85
			研究推進	「『2)TNiKの結晶構造解析』『3)TNiKを阻害する…』」に関する委託研究契約	52
			研究推進	「瘍の創薬標的…」に関する委託研究契約 「トランスクリプトーム情報に基づく成人固形腫に 関する委託研究契約	10
計		7	計		526
D.大阪府			H.A社		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
土地建物借料	土地借料	43	委託料	臨床試験等委託費	101.4
計		43	計		101.4

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社) 予防衛生協会	医科学研究用霊長類繁殖育成等委託業務	118	随意契約 (不落随契)	-
2	(株) エーテック	実験動物飼育管理業務	46	1	96%
3	株式会社イナリサーチ	「新規抗がん剤の安全性試験予備試験及び薬物代謝に及ぼす影響の調査」	40	4	59.5%
4	大阪大学	「PCA-1を分子標的とするfirst-in-classのがん…」	37	随意契約	-
5	伊藤忠テクノソリューションズ(株)	研究ネットワークシステム運用支援業務	36	2	96.1%
6	国立大学法人 浜松医科大学	「子宮内膜症に対する新規治療用ペプチドの最適化…」	33	随意契約	-
7	国立大学法人 神戸大学	「抗がん剤のインシリコ創薬に関する生物学的試験及び…」	31	随意契約	-
8	(株) ロジックバイオ	「治験薬GMP基準に準拠したAdSOCS3の製造及び非臨床試験の実施」	22	1	100%
9	愛知医科大学	「コンドロイチン硫酸生合成阻害剤の探索に関する試験」	21	随意契約	-
10	片山化学工業(株)	「既知のチャンネル蛋白に対する阻害剤取得」	20	2	86%

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	オリックス・レンテック(株)	多光子励起レーザー走査型顕微鏡システム	32	1	92%
2	日立キャピタル(株)	実験動物用3Dマイクロ線CTシステム 賃借料	19	1	88%
3	オリックス・レンテック(株)	自動細胞分離解析装置 賃借料	11	1	96%
4	日立キャピタル(株)	入退室管理システム 1式 リース料	7	2	70%
5	日立キャピタル(株)	超高速液体クロマトグラフ質量分析計システム 1式	6	2	99%
6	日立キャピタル(株)	超高磁場デジタルNMR装置賃借料	5	1	99%
7	日立キャピタル(株)	アイソレーター 1式 26台 賃借料	3	1	87.2%
8	日立キャピタル(株)	超遠心機 himac CP80WX 賃借料	2	1	83.3%
9	日立キャピタル(株)	自動組織破碎装置 賃借料	0.9	1	96.4%
10	(株) JECC	研究情報ネットワークシステム賃借料 1式 霊長類	0.4	随意契約	-

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ファーマーズ	特許取得にかかる合意一時金	7	随意契約	-
2	有限責任監査法人トーマツ	会計監査人監査契約 第10期分	4	4 (企画競争)	-
3	有限責任監査法人トーマツ	会計監査人監査契約 第9期分	3	4 (企画競争)	-
4	山本特許法律事務所	特許出願料	1	随意契約	-
5	山本特許法律事務所	特許出願料	1	随意契約	-
6	山本特許法律事務所	特許出願料	1	随意契約	-
7	山本特許法律事務所	特許出願料	1	随意契約	-
8	税理士法人トーマツ	消費税申告書の作成及び申告代理 1式	0.8	随意契約	-
9	中外製薬株式会社	特許出願料	0.8	随意契約	-
10	山本特許法律事務所	特許出願料	0.6	随意契約	-

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大阪府	土地賃借料(大阪)	43	随意契約	-
2	阪急電鉄	土地賃借料(大阪)	17	随意契約	-
3	名寄市	土地賃借料(北海道)	0.3	随意契約	-

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本不動産管理株式会社	施設保守管理業務 一式 霊長類	139	2	97.4%
2	日東キャストリアル・サービス	設備維持管理業務 一式 大阪	26	4	91.9%
3	日本不動産管理株式会社	筑波研究部施設整備保守管理業務【筑波】	18	1	94.2%
4	日立キャピタル(株)	超高磁場デジタルNMR装置 保守	16	随意契約	-
5	シーメンス・ジャパン(株)	磁気共鳴断層撮影装置保守業務 一式	15	2	85.7%
6	シーティーシー・ラボラト	研究ネットワークシステム保守 一式 大阪	9	2	93.1%
7	ジョンソンコントロールズ	自動制御装置保守点検業務 一式 大阪	8	1	94.2%
8	富士通エフ・アイ・ピー(株)	財務会計システム運用支援業務 一式 大阪	7	随意契約	-
9	(株)ダイナコム	細胞分譲システム保守 1式	4	1	89.5%
10	(株)バイオテック・ラボ	インセルアナライザー保守契約 1式 平成26年度	3	1	100%

F

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京電力(株)	電気料 霊長類	252	随意契約	-
2	関西電力(株)	電気料 大阪	123	1	95.1%
3	大阪ガス(株)	ガス料 大阪	86	随意契約	-
4	筑波学園ガス(株)	ガス料 霊長類	82	随意契約	-
5	東京電力(株)	電気料 筑波	43	随意契約	-
6	つくば市	水道料 霊長類	24	随意契約	-
7	茨木市	水道料 大阪	18	随意契約	-
8	筑波学園ガス(株)	ガス料 筑波	4	随意契約	-
9	北海道電力(株)	電気料 北海道	2	随意契約	-
10	九州電力(株)	電気料 種子島	1	随意契約	-

G

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立がん研究センター	委託研究	195	-	-
2	(独)国立成育医療研究センター	委託研究	107	-	-
3	(独)国立循環器病研究センター	委託研究	103	-	-
4	国立がん研究センター	委託研究	99	-	-
5	(独)国立成育医療研究センター	委託研究	93	-	-
6	国立大学法人 京都大学	委託研究	86	-	-
7	国立がん研究センター	委託研究	85	-	-
8	国立がん研究センター	委託研究	85	-	-
9	国立医薬品食品衛生研究所	委託研究	83	-	-
10	国立医薬品食品衛生研究所	委託研究	70	-	-

H

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	A社	希少疾病用医薬品等開発	101	-	-
2	B社	希少疾病用医薬品等開発	88	-	-
3	C社	希少疾病用医薬品等開発	87	-	-
4	D社	希少疾病用医薬品等開発	82	-	-
5	E社	希少疾病用医薬品等開発	78	-	-
6	F社	希少疾病用医薬品等開発	78	-	-
7	G社	希少疾病用医薬品等開発	48	-	-
8	H社	希少疾病用医薬品等開発	48	-	-
9	I社	希少疾病用医薬品等開発	41	-	-
10	J社	希少疾病用医薬品等開発	40	-	-

支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

 チェック

I.			M.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
J.和研薬(株)			N.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
工具器具備品	液体クロマトグラフ極高分解定性質量分析装置	147			
工具器具備品	液体クロマトグラフ極高感度定量質分析装置	97			
工具器具備品	自動細胞解析分離システム	16			
工具器具備品	超遠心機 1式	7			
工具器具備品	荷電化粒子検出器 1式	7			
工具器具備品	バイオハザード対策用キャビネット 1式	1			
計		275	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

別紙3

I

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	外部委員A	評価謝金	0.2	-	-
2	外部委員B	評価謝金	0.1	-	-
3	外部委員C	評価謝金	0.1	-	-
4	外部委員D	評価謝金	0.1	-	-
5	外部委員E	評価謝金	0.1	-	-
6	外部委員F	評価謝金	0.1	-	-
7	外部委員G	評価謝金	0.1	-	-
8	外部委員H	評価謝金	0.1	-	-
9	外部委員I	評価謝金	0.1	-	-
10	外部委員J	評価謝金	0.1	-	-

J

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	和研薬(株)	液体クロマトグラフ極高分解定性質量分析装置	147	2	97.1%
2	和研薬(株)	液体クロマトグラフ極高感度定量質分析装置	97	2	97.1%
3	ユヤマ医理科	細胞培養及び分析・精製用クリーンルーム	87	2	99.2%
4	和研薬(株)	自動細胞解析分離システム	16	2	47.2%
5	株式会社キーエンス	オールインワン蛍光顕微鏡	15	2	100%
6	(株)ロジックバイオ	キャピラリー電気泳動システム PA800plus 1式	12	2	99.4%
7	(株)池田理化	倒立型顕微鏡蛍光イメージングシステム 1式	9	2	96.7%
8	(株)ロジックバイオ	BD FACSAriaフルイテックスフルコンバージョンアップク	8	2	92.9%
9	太陽日酸(株)	液体窒素凍結保存容器及び専用特殊ラック	8	2	100%
10	和研薬(株)	超遠心機 1式	7	2	97.1%